

2018年度 日本老年看護学会 生涯学習支援研修
実践編『ELNEC-J 高齢者カリキュラム指導者養成プログラム』（試運用）研修報告

開催日時：2018年6月22日（金）10:00～18:40

開催場所：久留米シティプラザ小会議室（福岡県）

【属性】

参加者：女性 21名

職種：看護師 17名、看護教員 4名

【研修内容】

- ・本プログラム作成の意図、指導者に求められる姿勢・態度、講義をする上での責務についてグループワークを実施した。
- ・各モジュールの目標、作成の意図、講義のコツ等について講義をした。
- ・講義をより効果的にするため、教育技法（講義、受講者分析・ざわめき・講義・ケーススタディ、スモールグループディスカッション・ロールプレイ・視聴覚教材）の活用について講義をした。
- ・本プログラムを開催する上での運営方法について、開催ハンドブックを用いて講義をした。
- ・自分の目指す指導者像について、グループワークを実施した。

【全体について】

- ・講義やワークといったプログラムの内容が有用であったかの問いに、たいへん有用である、やや有用であるという回答が殆どであり、指導者としての自信をつけることができた。
- ・参加者はみな、プログラムに積極的に参加されていた。
- ・現場の看護師達は、特に実際に講師を担うことを想定し、効果的に教育するために大事な視点などを、参加者である教員の経験からも得ることができていた。
- ・2年ごとにガイド改訂がなされているが、今後、それをどのように指導者の方々に配布していくについては、残された課題となった。

文責：有馬温泉病院 西山みどり

